

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和6年 2月 5日

事業所名:スポーツとまなびのひろばSAIYO鴻池校

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	運動療育を提供するために十分なスペースがある	はい22 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0 広いので様々な運動を工夫してしてくれている。	安全面に留意し、出来るだけ有効にスペースを活用できるようにしていく。
	2 職員の適切な配置	人員配置基準に必要な人数を確保し配置している	はい22 どちらともいえない1 いいえ0 わからない1 常にスタッフが多めにおられると思います。	基準を守り人員配置を実施する
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	視覚化・構造化により配慮された設備にしている	はい22 どちらともいえない1 いいえ0 わからない1 一度伝えた事はしっかりと伝達してくれ、個々の特性に配慮してくださっています。	個々の特性と出来る事を考え、特性に応じた配慮が提供できるようにする
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	感染症対策・消毒・清掃を毎日実施している	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 部屋も明るく、いつもキレイにされています	衛生管理・感染症対策に留意し取り組む
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	業務分担チェック表を作り業務分担を行っている		職員の負担軽減と、療育に注力できるよう職員の声を元に改善を実施していく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施なし		現在は予定なし
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修・法令順守・法定研修等を積極的に参加してもらっている		法定研修(動画研修)・療育研修(外部研修)など目的に応じた研修を実施していく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者の協力を得て共通のアセスメントシートを使用し客観性を担保した計画を立てている		現状できている事は継続して取り組む
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	集団活動をベースに個別ニーズに対応する活動を実施している	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0	集団活動の中で、個別配慮の必要な支援を考え提供していく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者面談などから個別ニーズを聞き取り個別支援計画反映させている		モニタリングの結果を反映し、職員と話あい支援計画を作成していく
4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	モニタリング等計画に沿った具体的支援策をスタッフ間で意見交換をし実施している	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0	サービス利用計画に基づいた支援計画を作成していく	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 t(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	療育ミーティングとして週1度プログラムの見直しや工夫、立案をしている		毎週実施している療育ミーティングを継続しスタッフ間で常に療育をブラッシュアップしていく
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日・休日で支援内容に工夫をし提供している	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 パターン化される事なく、色々工夫してくれています。	個々のニーズと事業所の役割と目的を明確にした上でサービス時間を提供する
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	外部研修からの新しいプログラムの立案、工夫をスタッフ間で共有し実施している		常に改善できる体制を作り工夫していく
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	定時にミーティングを実施し、送迎・療育内容・支援体制・情報共有などを毎日実施している		毎日の業務ミーティングを継続する
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	記録の記載と保存とともに、スタッフ間での情報共有を行っている		支援記録の作成と合わせ、意見の言い合える職場環境とミーティングを実施していく
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	上記と同じ		上記と同じ
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	支援計画に関わる一連の流れを面談実施と合わせ計画的に進めている		半年に一度のモニタリングと面談は継続実施
1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	保護者の要望によって相談員・学校・家庭・放デイが集まる会議に出席している		必要であれば関係機関と連携し情報共有と支援方針の共有を行う	
2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			該当しない	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			該当しない
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	相談員からの聞き取りとアセスメントの共有 発達検査(専門機関)の情報共有		アセスメントや支援計画など必要な情報があれば共有していく
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者への説明と進路相談を実施し、必要な方には福祉サービス事業所との連携をしている		進学・就労においても関係機関と連携できる部分があれば進めていく
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修案内の情報共有を行いスタッフに受講の促しを実施		必要な研修があれば受講をする
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	学校で友達との関わりがあるため特別な取り組みはなし	はい8 どちらともいえない5 いいえ2 わからない8 公共の場を利用する機会も作ってくれ、ルールを説明した上で色々経験できます。	ニーズがあれば活動の機会を提供していく
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域住民との交流はなし、施設利用や施設見学等によつての社会参加への機会を提供している		現状できていないが、福祉施設として地域住民と関わる機会も作っていきたい
保護者への	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	契約時及び変更がある際は適時説明を行っている	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 月の予定や利用者負担についても丁寧に説明していただきます。	適時丁寧な説明を行う
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	面談時に保護者様に支援方針や支援内容を説明し同意を得ている	はい23 どちらともいえない0 いいえ0 わからない0 丁寧に説明してくれました。	保護者様のニーズと子どもさんの現状の中で必要な支援をしっかりと説明をする
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアトレの実施は現在はない	はい14 どちらともいえない6 いいえ2 わからない2 困っている事を相談すると、色々教えてくれます。	ペアトレの必要性は感じるが開催には課題がある
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	電話・SNSを使った情報共有・日々の連絡帳などで理解を得ている	はい22 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0 しっかりと話を聞いてくれますし、時間もとってくれている。	気になった事、細やかな事でも丁寧に連絡するように努める

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
説明責任・連携支援	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	面談や電話相談などを実施し必要な助言を行っている	はい22 どちらともいえない1 いいえ0 わからない0	要望があれば常に時間を作るよう対応していく
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	イベント時に保護者の促しと関わる機会を提供させていただいている	はい7 どちらともいえない5 いいえ8 わからない3 夏祭りなど、工夫してくれていました。	ニーズは様々だと感じますが、保護者同士が話ができる場を作る
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に至る前に状況の説明等、その時に応じ誠意を持った対応を心掛けている	はい13 どちらともいえない3 いいえ0 わからない6 苦情はないので分からないが、対応などで相談すると体制など分かりやすく説明してくれます。	日ごろからのハウレンソウを大切に行う
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	個別アセスメントから配慮事項を検討し保護者の要望に合わせ実施している	はい21 どちらともいえない0 いいえ0 わからない1	個別必要な配慮に関しては話し合い提供していく
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	SNSを活用し活動や行事等の情報発信などを実施している	はい20 どちらともいえない2 いいえ0 わからない1 行事や運営に関わる事は全体LINEや紙で定期的に伝えてくれています。	できるだけ情報を開示し開かれた施設運営を心掛ける
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	従業員及び利用者様から同意書をいただき取扱いには注意している	はい18 どちらともいえない1 いいえ0 わからない3	守秘義務を守り行う
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルは策定し事業所にて保管、契約時に保護者様へ説明をさせていただいている	はい18 どちらともいえない2 いいえ0 わからない3	マニュアルとして用意している
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年に二回の避難訓練を実施。案内等も行っている	はい17 どちらともいえない2 いいえ0 わからない4 避難訓練も定期的であり、子どもにも丁寧に説明もされています。	災害の状況に合わせて避難訓練を継続する
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止研修を年に2回実施し対応ができるように努めている		定期的な職員への研修。また日ごろからできる取り組みを決め対応していく
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束適正化会議の開催と決定事項については保護者様の同意説明の上支援計画書に記載している		個別必要な配慮として保護者様に同意説明を行う

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	フェイスシートによるアレルギーの有無 医師からの指示を保護者に確認のしている		利用時にアレルギーの確認やカロリー制限など保護者様に確認して提供していく
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット及び事故報告書と振り返りを実施し、事故を未然に防ぐ対策をとっている		ケガはもちろんケガを未然に防ぐためにヒヤリハットを作成し共有していく